

GYOSEISHOSHI HOKKAIDO

NO.
352

行政書士北海道

2023

春



2023
春
No.352



今号の表紙

「タウシュベツ川橋梁」

春号の表紙は、「めがね橋」の橋とも呼ばれる、旧国鉄札幌線タウシュベツ川橋梁です。長さ130メートル高さ10メートルのコンクリート製アーチ型の異国情緒豊かな橋は、鉄道橋として1937年に竣工、帯広駅から十勝三股駅間を結び十勝にはなくてはならない路線として誕生。その鉄道橋としての雄姿は1955年の継平ダムが建設されるまで続きます。水力発電のための継平ダム建設に伴い、人口ダム湖を取り囲むように新しい線路が敷設されました。役目を終えた周辺線路と共に橋梁上の線路も撤去されたものの、橋梁は湖の中に残され湖底に沈むことになったのです。しかし、人造ダム湖のため、季節や発電により水位は大きく変化することになります。そのため、継平ダムの水位が下がると1月頃から水位が上がる6月頃までその姿を現し「幻の橋」と呼ばれるようになりました。1月、かつての雄姿を彷彿とさせる橋梁が氷の張った湖面を突き破るように姿を現します。橋梁は冬には銀世界の中で孤高を保ち、夏には雑草の緑に包まれ物語を語ります。雄大な自然の中、古代ローマの遺跡を思わせるその姿は、周辺の景色とも調和して訪れる者の胸を打ちます。よく晴れた風のない日に、湖面に姿を映し「めがね」のように見える様は、切り立つ山々と蒼い空をバックにしたおどろきの国の橋を思わせます。第1回北海道遺産に選定された「旧国鉄札幌線コンクリートアーチ橋梁群」ですが、その保存には費用・財政面で難しいものがあり、保存措置は取られておりません。最近では風雪にさらされ、年ごとに劣化している橋梁をとらえた写真も増えていることから、近い将来には崩落もあり得るかもしれません。移り行く自然の中で先人が残した素晴らしい建造物とその歴史を目に焼き付けたいと思われる方は上士幌町のホームページにツアー案内があります。ご参考になれば幸いです。

新年挨拶

- 03 令和5年 新春公開セミナー・新年賀詞交歓会が開催されました
- 04 吉村名誉会長が「令和4年度旭日双光章」を受章しました
- 05 東京都行政書士会の訪問を終えて

報告

- 06 北海道行政書士会対外広報誌対談報告
 - 自動車関連団体と情報・意見交換
 - 「LEVENT」第3号の発行について
- 07 北海道行政書士会における法教育授業
 - 事業承継セミナー開催について(リモート配信)
- 08 会長選挙の日程についてのお知らせ
- 10 令和4年度 第3回理事会の要旨
- 11 高校生のための就職サポートガイドブック「Start!」に北海道行政書士会が掲載されます
- 16 2月22日行政書士記念日事業 マスメディア・パブリシティの報告
 - 本会の行政書士記念日事業2月22日の北海道新聞朝刊題字下に広告を掲載

- 17 行政書士記念日事業 各支部報告(順不同)
 - 旭川支部／網走支部／小樽支部／釧路支部／札幌支部／十勝支部
 - 苫小牧支部／函館支部／空知支部／根室支部／室蘭支部／日高支部
- 19 各支部からのご報告 日高支部

外国人向けセミナー

- 20 「労働基準法の基礎知識」と移動相談会が開催されました
 - 令和4年度 第2回新入会員研修のご報告
 - 令和4年度 行政書士登録・業務内容等説明会が開かれました
 - 21 一般社団法人 北海道成年後見支援センターからの報告
 - 22 今号の小冊広報部CORNER「野鳥のシェアハウス」

特集

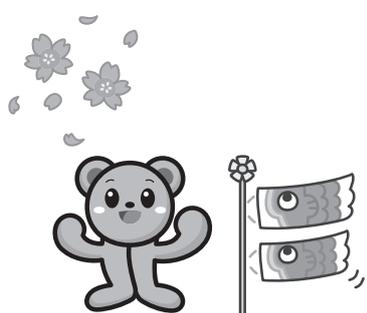
- 12 特別企画 第35回「ムーンショット目標」

お知らせ・ご案内

- 08 事務局閉局のお知らせ
- 09 日本行政書士会連合会からののお知らせ
- 24 日本行政書士政治連盟北海道支部からののお知らせ
 - 行政書士試験結果が発表されました
 - 北海道行政書士会チャンネル
- 26 今号の写真／表紙写真募集!

会の動き

- 22 新入会員
- 24 退職のご挨拶
- 25 会議開催状況(12月～2月)
- 27 ご逝去
- 編集後記



たぐまぐん
コラム

春・春 待ちに待った雪解けの季節!みんな、元気だったかーい?僕はあったかい毛皮に包まれ快適な冬を過ごしたよ。炬燵に入ってミカンを食べて食っちゃ寝食っちゃ寝だったからまた太ったかも。だって、コロナウイルスの影響で僕の出番が少なかつたからね。みんなに会えずさびしかったよ。それも、何とかウィズコロナの時代になって、少しずつ出かけることができてきた。今年は賀詞交歓会にも行ったし、行政書士の記念日事業でテレビにも又、出演することができたんだ。テレビ局の撮影は何回も経験しているけど、やっぱり緊張する。いつも観る側だから観られるってこんな感じなんだって。やっとコロナ前のようにいろいろな行事も始まったし、僕も忙しくなるな!もう少しして桜が咲いて大通公園に花壇ができたら、今年も委員会のみんなとお花見もいきたい!! ね、いい考えだと思わない?でも、札幌の桜の季節って結構雨が多いんだよね。そしたら風邪ひくからダメって言われそうだから。毛皮も汚れるって。そうそう、今回の特集記事、よんでくれた?「ムーンショット計画」だって。もう現実はそのままで来ているんだって、超驚きだよ。ウカウカしているのと二人目の僕が行政書士会館にいたりして。ゾー。(トリ肌いやクマ肌)じゃ、またね!

新春公開セミナー・新年賀詞交歓会が開催されました

「地域のこしと地域おこし～地域と共に歩むセコマの経営」
～ 賀詞交歓会に先立ち新春公開セミナーが開催されました ～



丸谷講師

令和5年1月28日(土)、札幌グランドホテル別館グランドホールにおいて、株式会社セコマ代表取締役会長 丸谷智保氏を講師にお迎えして、「地域のこしと地域おこし～地域と共に歩むセコマの経営」と題し、これまでに培ってきた経験等を踏まえ、「地域密着の経営」、「地域で生きる経営」について、詳しくお話しいただきました。

地域に密着した、「北海道産」を生かした商品を開発し、1回だけのコラボ商品ということだけでは終わらず、継続、販売し、育てるということに力を注ぎ、現在では様々なコラボ商品の開発に至っているということです。

価格についても、安売り、ディスカウントということではなく、原価を下げ、コストを削減して、しかも利益も残して価値を生み出す、つまり「削減価値」を生み出す努力を重ねているということでした。

北海道内179自治体中、コンビニがセコマしかない自治体が42あり、中には地元からの要望を受け、バス会社や金融機関と連携して、待合所や金融ATMを併設した複合型の店舗も出店しているとのこと。

顧客が第一に満足してもらえるような店舗づくり、高齢化社会への対応等も行っており、毎日何度も来店してくれる高齢者の一人が、もうセコマには行かないということになると、何人分もの利益を失ってしまうというお話もされていました。

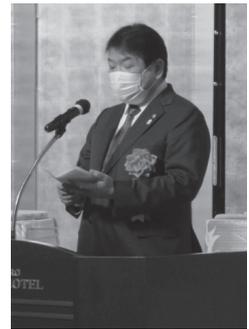
「地域振興＝(イコール)地域おこし」、「地域の持続可能性＝(イコール)地域のこし」ということで、地域を誇りに思い、地域と共に存続し続けることが大切であるという、地域と共に歩むセコマの経営姿勢について、詳しく、わかりやすく、お話をいただきました。

今後は、北海道ブランドを北海道外、さらには海外へと広めていきたいというお話もされていました。

参加者は、地域や顧客を第一に考える姿勢など、行政書士業務にも生かしていける場所が多々あり、他では聞けない大変貴重なお話に、真剣に聞き入っていました。

新年賀詞交歓会

同会場で3年ぶりに開催された新年賀詞交歓会には、鈴木直道北海道知事を始め、衆議院議員11名(本人出席9名)、参議院議員8名(本人出席3名)、道議会議員16名など、多くのご来賓の方々のご臨席を賜りました。



来賓の常任日行連会長



たくまくんも参加!



鏡開きの様子



宮元会長による鏡開き口上

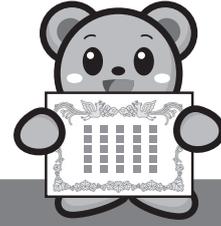


丸谷講師を囲んで



鈴木知事と宮元会長

吉村名誉会長が 「令和四年度旭日双光章」を 受章しました



「令和四年度旭日双光章」を受章して

吉村 学

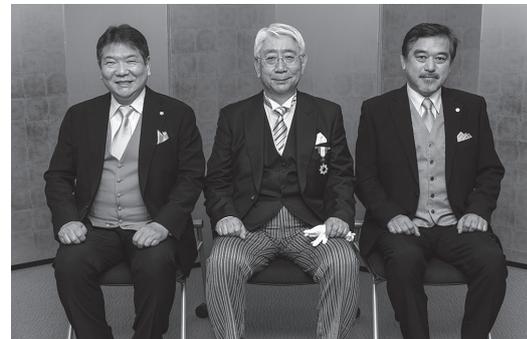
この度、令和四年、秋の叙勲に際しまして、図らずも、行政書士功勞により、「旭日双光章」の栄を賜りました。これも偏に、長年にわたり、皆様より頂きましたご指導、ご厚情の賜物と深く感謝申し上げます。また、この度の受章は、私一人が拝受したのではなく、北海道会二千名、全国五万名の行政書士を代表して受けたものと考えております。振り返れば、平成四年四月に事務所を開設し、その年の十勝支部総会に出席した際、支部役員を拝命したことから始まり、三十年間、十勝支部、北海道会、日本行政書士会連合会の中で、役員として様々な経験をさせていただきました。今後は、これらの経験を生かすとともに、この榮譽にお応えし、ご芳情に報いるべく、微力ながら行政書士制度の発展と、国民の権利利益の実現に貢献するため、決意を新たにして、一層の努力と精進をする所存であります。今後とも、何卒、変わらぬご厚誼を賜りますようお願い申し上げます。



左：常任日行連会長 右：吉村名誉会長



旭日双光章の賞状



左から：常任日行連会長 吉村名誉会長 宮元会長

吉村 学

〈行政書士歴〉

- ・平成 4年 4月11日
北海道行政書士会入会
- ・平成 11年 5月29日～平成 21年 5月22日
北海道行政書士会 理事
- ・平成 21年 5月23日～平成 25年 5月24日
北海道行政書士会 副会長
- ・平成 25年 5月25日～平成 29年 5月19日
北海道行政書士会 会長
- ・平成 27年 6月19日～平成 29年 6月23日
日本行政書士会連合会 副会長
- ・平成 29年 6月24日～令和 1年 6月21日
日本行政書士会連合会 理事

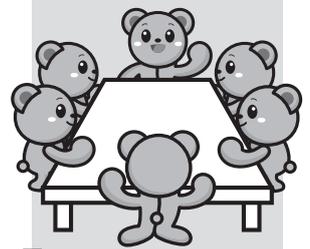
〈賞 罰〉

- ・平成 12年 5月25日
北海道行政書士会会長より表彰状授与(功勞)
- ・平成 17年 6月23日
日本行政書士会連合会会長より表彰状授与(功勞)
- ・平成 23年 5月27日
北海道知事より感謝状授与(功勞)
- ・平成 28年 6月23日
総務大臣より表彰状授与(精勵)
- ・令和 2年 6月18日
日本行政書士会連合会会長より表彰状授与(功勞)
- ・平成 18年 5月25日
北海道商工会連合会会長表彰(優良役員)
- ・平成 23年 11月24日
全国商工会連合会会長表彰(役員功勞者)

東京都行政書士会の訪問を終えて

「空家アドバイザー」の創設に向けて(2)

業務部 空家等対策委員長 大井 義信



現在、北海道行政書士会(以下「本会」)空家等対策委員会において検討を進めている「空家アドバイザー制度(仮称)」創設のための情報収集活動の一環として、令和4年11月22日に京都府行政書士会(以下「京都府会」)の「空き家対策コーディネーター制度」について学ぶための同会訪問に続き、令和5年1月19日、「空き家問題相談員養成講座」に関する情報収集と実施状況の把握を主たる目的として、東京都行政書士会(以下「東京会」)を訪問しました。

訪問の概要

日 時 令和5年1月19日(木)

13時～15時30分

場 所 東京都行政書士会

参加者 東京都行政書士会

田崎敏男専務理事、津田陽一空家対策特別

委員長、鈴木俊行同副委員長、河口良伍同

副委員長

北海道行政書士会

嶋田不二雄業務部長、北村資暁同部副部长

大井義信同部空家等対策委員長、佐藤聡戦

略推進部終活業務対策委員長(兼空家等対

策委員)

当日は、名刺交換に続き、本会から東京会に事前に送付していた質問項目に沿って回答をいただきました。次いで、本会の取組に関する資料提供及び説明をさせていただき、最後に意見交換を行いました。

一連の流れの中で特に参考となったのが、やはり「空き家問題相談員養成講座」における科目、講師や効果測定などに関する具体的な説明です。さらに、東京会が募集した令和4年度の「東京都空き家活用等普及啓発・相談事業」に東京会が採択されたことなどについても説明いただきましたが、いずれも本会の進めている「空家アドバイザー制度」創設の参考となる点が多く、大変勉強になりました。また、本会の取組に関する説明の中では、「終活空家信託」に関するものと金融機関との連携事業等に高い評価をいただきました。終始和やかで、専門的・実践的な情報交換ができ、予定時間を過ぎてしまう



東京会訪問の様子



後列左から：津田陽一 空家対策特別委員長 田崎敏男 専務理事
鈴木俊行 同副委員長 河口良伍 同副委員長

ほど話も弾みました。そして、今後の更なる協力関係にも期待が持てる雰囲気です。今回の訪問が、本会と東京会との絆をより一層深めるきっかけとなることを願ってやみません。

空家等対策委員会としては、昨年の京都府と今回の東京会の訪問を実りあるものとするため、得られた関連情報を精査・検討し、十二分に活用させていただく所存です。そして、北海道独自の「空家アドバイザー」制度創設に向けて邁進し、それを行政書士業務の職域拡大につなげていきたいと考えております。

最後になりますが、大変お忙しい中、ご対応いただきました東京会の皆様には、この紙面をお借りしまして、厚くお礼申し上げます。

北海道行政書士会対外広報誌 対談報告

北海道行政書士会の対外広報誌「LEVENT」第3号のテーマが「農業」ということで、J A北海道中央会の小野寺俊幸会長と宮元仁会長との対談が実現しました。北海道農作物の輸出やブランド戦略、農家の後継者問題や新規就農者への支援など、短い時間ではありましたが、終始和やかな雰囲気の中、北海道農業に関する貴重なお話を伺いすることが出来ました。J Aところの「ところピンクにんにく」の「地理的表示（GI）保護制度」への登録や、スマート農業に必要なドローンの飛行許可申請など、行政書士との関わりもお話いただきました。令和4年10月には、農業機械の特殊車両通行許可制度の研修も実施されるなど、今後ともJ Aグループ北海道と北海道行政書士会の連携が必要と感じました。詳細は、対外広報誌「LEVENT」第3号をぜひご覧ください。

令和4年12月21日（水）11時～12時
J A北海道中央会 札幌市中央区北4条西1丁目北農ビル10階にて対談

（報告 北海道行政書士会広報部）

自動車関連団体と 情報・意見交換

令和5年2月2日（木）、ロイトン札幌において、本会執行部は自動車関連団体と、各自動車団体の現状、車検証の電子化実施の現状等について、情報・意見交換を行いました。

各団体から、最近の動きとして、新車販売

台数の減少、半導体不足から自動車生産台数の減少の影響が長引いているとの報告がありました。OSS利用率は51%程度で、今後の動きは自動車大手の動き次第の事でした。令和5年1月4日より開始された車検証の電子化は、稼働直後からOSSシステムにトラブルが発生し、課題解決には時間がかかりそうな状況です。

また、帯広市を除く十勝18町村が道に「十勝」と表示する「ご当地ナンバープレート」の導入を求める要望書を提出したという情報提供がありました。（帯広ナンバーは存続）

- 自動車関連団体出席者
- （財）北海道陸運協会 専務理事 桑山 秀也様
- （社）札幌地区家用自動車協会 専務理事 辻澤 英隆様
- （社）日本自動車販売協会連合会札幌支部 専務理事 福田 昇様



「LEVENT」第3号の 発行について

対外広報推進委員会 委員長 森武一雄

対外広報誌「LEVENT」第3号を2月22日発行いたしました。「北海道の農業と行政書士」をテーマに、北海道の重要な産業である農業と行政書士との関わりについて特集しています。

J A北海道中央会の小野寺俊幸会長と宮元仁会長との対談、特殊車両通行の許可（昨年J A北海道中央会と共同で研修が行われました）、農業に関するドローンの許可、農業分野での行政書士の体験談などの記事を掲載しています。

北海道の基幹産業である農業に携わる方々に、農業に関する各種許可手続きにおける行政書士の役割をPRできるように、北海道内の各J A施設に配付する予定です。

「農業への思い 北海道への思い」
宮元仁 会長

【対談】小野寺俊幸 会長と宮元仁 会長の対談
北海道の農業と行政書士との関わりについて

【特集】ドローンの活用
農業分野でのドローンの活用事例

【インタビュー】行政書士としての体験談
農業分野での行政書士の活躍

北海道行政書士会における 法教育授業

令和4年11月14日(月)、北海道行政書士会館2F研修室にて、「法の理念とSDGs」法の理念から「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」を考えるの講義を収録しました。12世紀〜15世紀頃のイギリスを舞台にした一つの物語を通じて、「全ての女性が望むものは何か?」と問いかけ、ジェンダーの問題を考える内容になっています。最新AIが描いた絵を用いたパワーポイントを使用しながら、「自己決定権」を尊重し合うことの大切さを学んでいきます。

- ・想定対象年齢(高校生〜新社会人)
- ・講師 戦略推進部理事 圓尾 智裕

令和4年12月20日(火)、北海道行政書士会館2F研修室にて、「ペットボトルとリサイクルのお話」の講義を収録しました。生活の中に「あたりまえ」にある「ペットボトル」について、オリジナルイラスト付きのパワーポイントを使用しながら説明していきます。ペットボトルの素材と名前の由来、用途毎に異なるボトルの種類、リサイクルの流れから、産業廃棄物許可や行政書士との関わりまでを説明し、最後は地球の自然環境問題について問いかけ、SDGsを考える内容になっています。

- ・想定対象年齢(小学生)
- ・講師 戦略推進部法教育等WG委員 原田 拓也

※収録分は、法教育授業として活用していただけるよう北海道内12支部へ配付しました。

北海道行政書士会では、社会貢献事業の一環として、法教育事業(出前授業)・生涯教育事業(出前講座)を実施しています。お気軽にご相談の上、ご利用ください。

事業承継セミナー開催について (リモート配信)

本会会員の顧問先事業者に対する事業再生・事業承継など様々な経営問題の相談に応じることができるよう、「経営者・後継者のための事業承継」をテーマとしたセミナーを、公益財団法人北海道中小企業総合支援センターのご協力のもと開催しました。本会会員のみを対象として開催し、121名の会員が受講されたことで、この分野の関心の高さを感じたところです。

さて、このセミナーは、①行政書士が必要とする事業承継の基礎知識を習得し、②行政書士が企業からの事業承継に関する相談を受けた際に、行政書士が担う具体的な役目を知り、③セミナー受講後は企業への円滑な事業承継の取組に関与できることを目標に開催しました。

日本では、経営者の高齢化に伴い、長年経営する事業の廃止を余儀なくされる事案が増加傾向で、そこで雇用される従業員が職を失うなど深刻な問題として現実化しており、事業をどのようにして存続させていくかは経営者の課題とも言えます。しかしながら、小規模事業者で事前に対策を講じている経営者もそう多くはないのが実情かと思われまます。日ごろ許認可申請業務を取扱う行政書士にとっても、顧問先で事業承継が行われるかどうかで、今後の顧問先の減少にも発展するなど密接に関連することだと思えます。

今後、セミナーで配付の資料を参考に、若い経営者に対しては、今から将来を見据えたアドバイスをしていただくとともに、すでに事業承継問題に直面している経営者に対しては、積極的に事業承継相談に応じて解決を図っていただければと感じております。

なお、公益財団法人北海道中小企業総合支援センターからは、全道各地で、地域・事業者と密着した行政書士と連携して、事業者の問題解決を図っていきたいとのお話もいただいております。今回、ご協力いた

だいた公益財団法人北海道中小企業総合支援センターに厚く御礼を申し上げ、事業承継セミナー開催の報告とさせていただきます。

開催日時

令和4年11月18日(金) 13時30分〜15時

講師

公益財団法人北海道中小企業総合支援センター

開催方法

リモート

北海道行政書士会 戦略推進部 部長 甲田啓一



事業承継セミナーの様子

会長選挙の日程についてのお知らせ

北海道行政書士会 選挙管理委員会
委員長 村田 菊男

本会選挙管理委員会において、「会長選挙の予定日時」を決定しましたのでお知らせします。
会長選挙の期日や立候補の届け出などに必要な事項は、4月19日(水)に本会の事務局内に告示しますが、その予定日時は、次のとおりです。

* 選挙期日

令和5年5月26日(金)(第64回定時総会開催日)

* 投票所

第64回定時総会会場(ホテルライフポート札幌)

* 立候補の届け出

・届出の期間及び時間

令和5年4月25日(火) 9時～17時まで

・届出の方法

立候補予定者又はその使者が、次の届け出場所に「会長立候補届」(会則施行規則別記様式第7号)に「会長候補者推薦書」(同別記様式第8号)を添えて持参してください。

郵便、FAXなどによる届け出はできませんので、ご注意願います。

なお、会長立候補届等の用紙は、事務局にあります。

※留意点：会長立候補届、会長候補者推薦書に使用する職印は本会に届けられている職印であることが必要です。

・届け出の場所

本会会議室(札幌市中央区北1条西10丁目 北海道行政書士会館)

* 選挙権者

会長選挙において選挙権を行使できる者は、現に当該総会に出席している代議員とされています。

* 会長候補者となれる者

会長選挙において、会長候補者となれる者は、本会の会員であり、かつ、会員15人以上の推薦を受けた者とされています。

* 会長選挙についてのお問い合わせは、本会事務局にお願いします。

TEL: 011-221-1221

令和5年度 定時総会日程のお知らせ

と き：令和5年5月26日(金) 午前10時～

ところ：ホテルライフポート札幌

電 話：011-521-5211 札幌市中央区南10条西1丁目



事務局閉局のお知らせ

5月26日(金)

各単位会長 様

日行連発第1650号
令和5年2月21日

日本行政書士会連合会
会長 常住 豊

総務部
部長 宮本 重則

一般倫理研修に係る分散受講の周知について（依頼）

各単位会におかれましては、平素より日本行政書士会連合会の事業推進にご理解、ご協力を賜り誠にありがとうございます。

一般倫理研修につきましては、令和5年8月31日（木）より日本行政書士会連合会倫理研修規則が施行されることにより受講が義務化されます。中央研修所研修サイト上でのVOD配信については施行直後のアクセス集中を避けるため、施行前から配信を開始することといたします。さらに施行前の配信において、アクセス集中を軽減するために各単位会をブロックごとに分けて受講していただく分散受講をご提案させていただきますことといたしました。

つきましては、別添「分散受講スケジュール」について会員にご案内いただくとともに、分散受講にご協力いただきますようご周知のほどよろしく願いいたします。

なお、本件については、「月刊日本行政」3月号及び日行連会員サイト「連 con」においても周知いたします。

以上、お手数をおかけいたしますが、ご理解・ご協力のほど何卒よろしくお願いいたします。

一般倫理研修 分散受講スケジュール

●北海道・東北ブロック

北海道行政書士会	3月29日（水）～4月4日（火） 6月7日（水）～6月13日（火）
秋田県行政書士会	
岩手県行政書士会	
青森県行政書士会	
福島県行政書士会	
宮城県行政書士会	
山形県行政書士会	

第3回 理事会の要旨

●日時／令和5年1月27日(金) 10時～16時47分 ●場所／札幌ビューホテル 大通公園

●出席者

会長 宮元 仁

副会長 菊地淳史、横内寿治、成田真利子、長谷川征輝

理事 野口哲郎、斎藤哲也、本木茂秋、今村誠(部会から出席)、平間丈嗣、渡辺克枝、酒匂桂子、橋本奈津子、紺野裕和、森武一雄、医王田勝美、羽賀亮介、池田真哲、丹羽大地、嶋田不二雄、秋山充、北村資暁、大井義信、三浦勝也、浅野暢也(午前中のみ出席)、深林恭広、嶋村卓也、甲田啓一、湯川剛、篠原董、圓尾智裕

(午後から参加)

名誉会長 吉村 学

監事 高橋國夫、平賀禎彦(欠)、江谷清和

(欠席者)

原田和子、橋本斉

○協議事項

・総務部デジタル化対応委員会 本木委員長

デスクネット・ネオについて説明

宮元会長の発言

日行連はペーパーレスに近い

北海道会としてもペーパーレス化を検討したい

倫理研修について

・令和5年8月末から倫理研修の義務化が開始

・翌年の3月末までに、6万人が受講

・登録証は5年毎に更新

(2) 総務部

・登録説明会の開催について

・事務所見学制度の希望者と実施状況、業務相談員

制度の実施結果について

○報告事項

(1) 日行連関係 宮元会長

高校生のための就職サポートガイドブック「Start!」に 北海道行政書士会が掲載されます

令和5年3月20日、北海道行政書士会が高校生のための就職サポートガイドブック「Start!」の取材を受けました。今回は、札幌支部の中島北斗会員が行政書士の業務や、やりがいをわかりやすく紹介してくれました。

「Start!」は全道の高校3年生に配布される本です。道内の様々な企業が紹介されていて、就職活動の参考になるものです。就職を考える高校生に、行政書士の存在を知ってもらえる、いい機会になると期待しています。



・ 賀詞交歓会の開催について

(6) 業務部

- ・ 1月15日現在の本会の会員数 個人会員 1、916名、法人会員38名

- ・ 建設業相談員新規登録者養成研修を実施と名簿登載について

(3) 経理部

- ・ 12月末現在の執行率について
- ・ 12月末の会費の納入状況について
- ・ 事業協同組合は改選後に速やかに設立できるように準備を進めている

- ・ 東京都との空き家対策コーディネータに関する意見交換について
- ・ 東京会による空家問題相談員養成研修について
- ・ 国際業務研修の開催について
- ・ 北海道大学における「在留資格ヘビザ」に関する無料相談会の開催について

(4) 広報部

- ・ 四土業連絡協議会の参加について
- ・ 市立札幌平岸高校「デザインアートコース」の作品の利用に関する著作権譲渡契約締結について

(7) 戦略推進部

- ・ 対外広報誌3号の進捗について
 - ・ 「たくまくん絵本」の進捗について
 - ・ 行政書士記念日のメディア活用について
- ・ 終活業務対策委員会における制作物について
 - ・ 法教育に関する資料の各支部への配布について
 - ・ 企業総合支援に関する「事業承継セミナー」の開催結果について

(8) 中央研修所

- ・ 「たくまくん絵本」の進捗について
 - ・ 行政書士記念日のメディア活用について
- ・ 中央研修所所員会議の開催について
 - ・ 今後の研修会の人員配置の決定について
 - ・ 各研修の開催報告と予定について

(5) 法規監察部

- ・ 全国法規監察担当者会議の参加について

たくまくん絵本が完成しました！

令和4年4月よりたくまくん絵本の制作が始まりましたが、令和5年2月に最終のワーキンググループが開催され、無事終了となりました。3月中に製本を終え、4月上旬に発行となります。広報部と戦略推進部の合同で主な配布先を検討中ですが、全道の公立幼稚園・保育園等へ配布する予定です。



「ムーンショット目標」をご存知でしょうか？2020年1月に開催された「48回 総合科学技術・イノベーション会議」で設定された目標です。気になったので調べてみました！



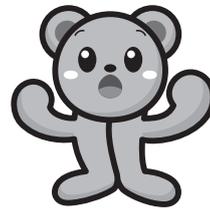
1 ムーンショットとは

「ムーンショット」とは、前人未踏で非常に困難だが、達成できれば大きなインパクトをもたらす、イノベーションを生む壮大な計画や挑戦のことです。本来は、「月へ向かってロケットを打ち上げる」ことを意味します。第35代アメリカ合衆国大統領のジョン・F・ケネディ氏がアポロ計画を発表し、人類を月面着陸させるという前代未聞の挑戦を有言実行したことから、困難は伴うが野心的で夢のある計画がムーンショットと呼ばれるようになりました。

そういった由来を持つ「ムーンショット目標」の背景として、「我が国は、少子高齢化の進展や大規模自然災害への備え、地球温暖化問題への対処等、多くの困難な課題を抱える中、それら課題解決に科学技術が果敢に挑戦し、未来社会の展望を切り拓いていくことが求められています。」と内閣府のホームページに掲載されています。

その具体的な目標は、下記の9項目です。

- 目標1：2050年までに、人が身体、脳、空間、時間の制約から解放された社会を実現
- 目標2：2050年までに、超早期に疾患の予測・予防をすることができる社会を実現
- 目標3：2050年までに、AIとロボットの共進化により、自ら学習・行動し人と共生するロボットを実現
- 目標4：2050年までに、地球環境再生に向けた持続可能な資源循環を実現
- 目標5：2050年までに、未利用の生物機能等のフル活用により、地球規模でムリ・ムダのない持続的な食料供給産業を創出
- 目標6：2050年までに、経済・産業・安全保障を飛躍的に発展させる誤り耐性型汎用量子コンピュータを実現
- 目標7：2040年までに、主要な疾患を予防・克服し100歳まで健康不安なく人生を楽しむためのサステイナブルな医療・介護システムを実現
- 目標8：2050年までに、激甚化しつつある台風や豪雨を制御し極端風水害の脅威から解放された安全安心な社会を実現
- 目標9：2050年までに、こころの安らぎや活力を増大することで、精神的に豊かで躍動的な社会を実現



一番気になるのは、「目標1：2050年までに、人が身体、脳、空間、時間の制約から解放された社会を実現」についてです。これはどういうことを目指しているのでしょうか？

「ムーンショット目標」

会報・ホームページ委員 草嶋 里香子

会報・ホームページ委員が調査しました！

特別企画 バックナンバーはコチラ



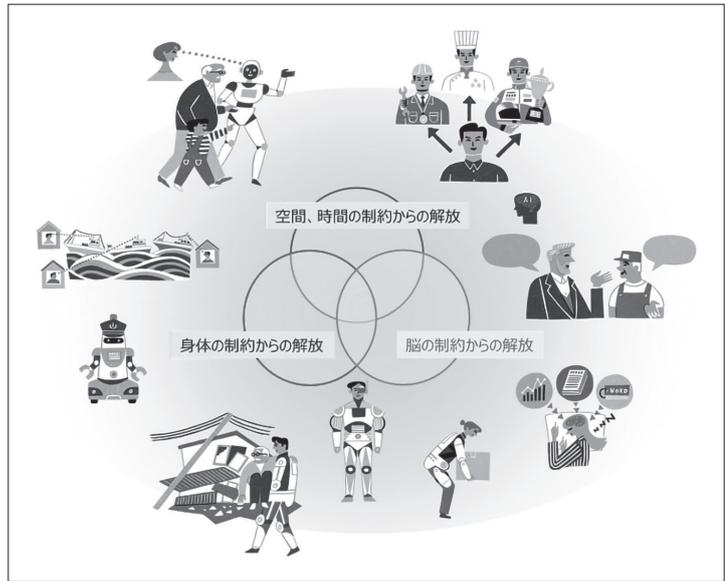


～サイバネティック・アバター～

人が身体、脳、空間、時間の制約から解放された社会を実現

私自身この文言を目にして真っ先に思ったのは、「これはVR（ヴァーチャルリアリティ）やメタバースなどを更に進化させた、まるで※1「マトリックス（1999年公開）」のような世界を想像しました。「マトリックス」についてのあらすじはここでは割愛しますが、簡単に言うと、「仮想空間」をモチーフとした映画です。（1作目を観たのは、今から20年以上も前でしたが、その頃は理解するまで時間がかかりました。）国が目標としている社会は、「マトリックス」とは少々違うようです。国が目標としている社会は、「マトリックス」に藤子・F・不二雄さんの漫画・テレビアニメ「パーマン」の中に登場する※2「コピー人形」を融合させた社会を想像させるもののようです。（マトリックスとパーマンをご存じない方には何のことかわからない記述になり、申し訳ありません。）

「現在から将来にかけて少子高齢化による、労働力不足つまり人手不足が深刻となっています。その問題を解決するために、サイバネティック・アバターの研究開発が進められています。」とホームページに掲載されています。「サイバネティック・アバター」（略してCA）とは、「身代わりとしてのロボットや3D映像等を示すアバターに加えて、人の身体的能力、認知能力及び知覚能力を拡張するICT技術やロボット技術を含む概念」と解説があります。更に、「身代わりロボットでどこへでも行ける」、「サイバー・フィジカル空間の映像アバターでリアルな体験」、「身体・認知・知覚能力を拡張して充実な人生を」とCAの追加の解説もあります。というのは、年齢や病気、障害の事情を持つ人が、CAによって不可能なことを可能にできることを意味するほか、災害救助にも活用できます。そして、一人で複数のCAを所有し、活用することで同時に時間や場所の制約無しで行動することが可能となるのです。なんてすばらしい社会なんだろうと思います。悪用する人が出てくることも考えられます。CAを使って、殺人や強盗などの犯罪に利用できそうに思えます。しかし、脳の中にチップを埋め込むことで、誰のCAなのか特定できれば、逆に犯罪が減少するかもしれません。※3「サロゲート（2009年公開）」という映画があります。設定がこの目標1に酷似しています。「サロゲート」とは「身代わりロボット」のことです。興味のある方は、ご覧になってみてください。街中を歩いているほとんどの人がサロゲートです。人間（サロゲートの所有者）は、自宅でヘッドセットとアイマスクを着用して、サロゲートを操作する場面があります。日本もそのような社会になる可能性があります。



※1「マトリックス」(映画)

マトリックスとは、仮想世界のことを指す。主人公の天才ハッカーネオがある日突然、「この世界はコンピューターで作られた仮想世界だ。」と告げられる。そのまま仮想現実で生きるか、現実の世界で目覚めるかの選択を迫られる。ネオは、現実の世界を選択し、仮想空間と現実を行き来しながら、人類をコンピューター支配から解放する戦いに身を投じていくというストーリーの映画である。

※2「コピー人形」

普段は小さな鼻しかついていない、のっぺらぼうの人形だが、その鼻を押すことで押した人間や動物そっくりのコピーになり、記憶も引き継がれる。

※3「サロゲート」(映画)

人間のあらゆる社会活動を代行する「サロゲート」と呼ばれる身代わりロボットが開発され、人類は自宅からサロゲートを遠隔操作するという未来を設定している映画。





～無限の能力～

人が身体、脳、空間、時間の制約から解放された社会を実現

上記でも述べましたが、ただ頭の中で思い浮かべるだけで、サイバネティック・アバターが全て実現してくれることを目標としています。夢のような話です。

そして、なんと「2050年までに、望む人は誰でも身体的能力、認知能力及び知覚能力をトップレベルまで拡張できる技術を開発し、社会通念を踏まえた新しい生活様式を普及させる。」とあります。非常に嬉しい内容のように思えますが、恐ろしさも感じてしまいます。もしこのようなことが実現したら、努力する人がいなくなってしまうのではないのでしょうか？例えば、スポーツで争うこともなくなるのではとってしまいます。スポーツだけではなく、試験も必要なくなってしまうのではないのでしょうか？あとは、性格や人間性、コミュニケーション能力で評価される社会になるかもしれません。

誰でも身体的能力、認知能力、そして知覚能力を望めばトップレベルになれるとは想像が付きません。誰もが幸福感を持てるような社会になるかもしれませんが、思うだけで願いが実現できるのですから、妄想のようにも感じられてしまいます。自分自身というより、サイバネティックアバターが自分に代わって願いをかなえてくれて、脳が自分自身に能力があると認知するのです。夢のようなお話ですが、悪用されることも考えられます。管理体制をかなり強化する必要がありそうです。

次は「目標9：2050年までに、こころの安らぎや活力を増大することで、精神的に豊かで躍動的な社会を実現」についてです。

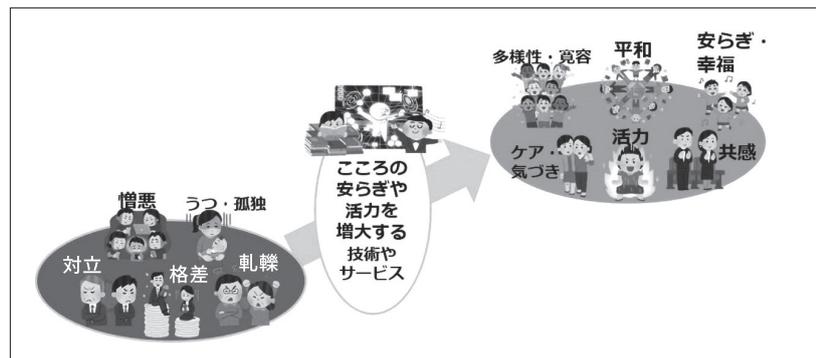


～脳内改造～

こころの安らぎや活力を増大することで、精神的に豊かで躍動的な社会を実現

この目標は、人の内面的なセンシティブな部分に関するものなので、どのように実現しようとしているのか気になります。背景としては、コロナ感染症の影響もあり、自殺者やうつ病患者が例年より増加していることがあります。ムーンショット目標では、「過度に続く不安・攻撃性を和らげることが可能になることで、こころの安らぎをより感じられるようになる。また、それぞれの寛容性が高まり、人生に生きがいを感じ、他者と感動・感情を共有し、様々なことに躍動的にチャレンジできる活力あるこころの状態の獲得が可能になる。」「人が互いにより寛容になることで、差別・攻撃（いじめやDV、虐待等）、孤独・うつ・ストレスが低減する。それにより、精神的なマイナス要因も解消され、こころの病が回復し、一層の社会・経済的発展が実現される。」とつたっています。これは、何か宗教的なものやマインドコントロールのようなもの、あるいは道徳の積極的な教育を連想させます。しかし、もっと目に見える形、「脳」に対するアプローチつまり脳科学の研究開発が進められています。脳を操作することで感情をコントロールすることは可能です。感情だけでなく、性格すら変換することや痛みを感じなくすることも可能だと思います。確かに、苦痛を感じることもなくなり、意見が対立することもなくなり、争いもなくなるという素晴らしい社会になりそうです。でも、どうでしょう。脳を操作するということは、監視社会につながっていくようにも感じて怖いのです。

目標には、「コミュニケーション技術」の構築もあります。コミュニケーション技術は確かに鍛錬をすれば身につくものですが、全ての人が見につけることができる方法を構築する計画であると想像できます。



5

幸福とその側面



「ムーンショット目標」は、全ての国民が幸福になるための目標だと考えられます。これまでも、人類は不可能を可能にしてきました。例えば、かつては不治の病だった病気が、現在では治るようになっていきました。そして、長く生きられるようになり、日本は長寿国となりました。しかし、その反面高齢者が増え過ぎて、日本の社会保障は崩壊しつつあります。

医療はどんどん発展していっています。現在では、義肢、義足、人口関節など発達しており、身体が不自由な方にとっては大変ありがたいものです。また一方では、将来的に自分の細胞を培養して復元するという再生医療の研究も進んでいます。この再生医療によって、もしかしたら「不老不死」という究極の生き方を実現できるようになるかもしれません。死ぬこともなく、年を取ることもなく夢のように感じますが、ある意味、人間らしさを失うことになっていきます。ある分野では、いずれ肉体は必要なくなるといわれています。どういうことかということ、肉体は無くても意識だけがコンピューター（インターネット）上で存在することになるのです。そのような状態でも「生き続ける」ことを望む方もいるかもしれません。

現在では、メタバースという技術があります。簡単に説明すると、「インターネット上に作られた仮想空間」のことです。ゲームやイベントの他、コロナ渦での会議でも利用されています。仮想空間の中で、自分の分身であるアバターがゲームをしたり、会議に参加して仕事をします。実際には離れた場所にも、仮想空間の中でまるで同じ場所にいるように体感できるのです。今後は、メタバースの中で恋人を作ったり、結婚するようになるのではと予想されています。確かに、離婚は減るかもしれませんが、なんだか寂しい気がし

ます。旅行も、乗り物に乗って移動しなくてもできるようになります。不可能を可能にする技術は素晴らしいと思いますが、現実なのか現実ではないのか区別できなくなってしまいそうで少し怖い気もします。

今回は、「ムーンショット目標」の中から、目標1と目標9を抜粋いたしました。他の目標も非常に興味深い内容となっていますので、ご興味がある方は是非、内閣府のホームページをご覧ください。



<p>目標1 身体、脳、空間、時間の制約からの解放</p>	<p>目標2 疾患の超早期予測・予防</p>	<p>目標3 自ら学習・行動し人と共生するAIロボット</p>
<p>目標4 地球環境の再生</p>	<p>目標5 2050年の食と農</p>	<p>目標6 誤り耐性型汎用量子コンピュータ</p>
<p>目標7 健康不安なく100歳まで</p>	<p>目標8 気象制御による極端風水害の軽減</p>	<p>目標9 こころの安らぎや活力を増大</p>



内閣府のホームページ <https://www8.cao.go.jp/cstp/moonshot/target.html>

2月22日行政書士記念日事業 マスメディア・パブリシティの報告



宮元会長は行政書士記念日事業として、2月21日(火) HBCラジオ「カーナビラジオ午後一番」では5分間生出演、2月22日(水)HTBテレビ「イチオシ!!」にたくまくんと一緒に30秒出演しました。

HBCラジオの生出演では会長から、北海道行政書士会について、マスコットキャラクターたくまくんの



HBCラジオ生放送の様子

紹介、行政書士記念日について、行政書士業務、道および自治体との災害協定、SDGsへの取組み、コロナ関係各種給付金、デジタル申請の代理人、マイナンバーカード普及促進活動、さらに新しく令和5年4月27日より開始される相続土地国庫帰属制度等についてパブリシティに説明しました。



HTBテレビリハーサルの様子

本会の行政書士記念日事業

2月22日の北海道新聞朝刊 題字下に広告を掲載

例年、行政書士記念日事業の一つとして北海道新聞社2月22日朝刊の題字下に『2月22日は行政書士記念日 北海道行政書士会』を掲載しています。『行政書士は身近な街の法律家』として活躍していきましょう!

**2月22日は
行政書士記念日**
北海道行政書士会

2月22日付 北海道新聞題字下広告

■HBCラジオ 『カーナビラジオ午後一番』 ■HTBテレビ 『イチオシ!!』

◎日 時／2月21日(火) 15:25～15:30
宮元会長が生出演!!

◎日 時／2月22日(水) 15:45～19:00までの放送中の30秒
宮元会長とたくまくんが出演!!



旭川支部

広報担当 辻 洋太

本年の行政書士記念日事業の催しとして、旭川支部においては、月例で実施している無料相談会の規模を拡大して開催することとしました。

毎月第二火曜日の午後1時半から午後4時までの間、旭川支部では「くらしの無料相談会」を市内の公民館において実施しております。新型コロナウイルス蔓延の影響で長らく開催を見合わせておりましたが、昨年3月より再開し、市民の皆様からご好評をいただいております。

2月14日開催の「くらしの無料相談会」について、行政書士記念日の事業として開催時間を午後1時半から午後6時まで延長し、開催案内についても、通例の旭川市広報等に加え、約17万部の発行部数を誇るフリーペーパー「ライナー」誌に計2回掲載しました。

この結果、9名の方からのご相談がありました。

新型コロナウイルスの蔓延以降、旭川支部では非接触型の広報活動を中心に行っておりましたが、今後は可能な限り、市民の皆様と直に應對し、行政書士制度のPR活動を地道に行っていきたいと思



会場内部

網走支部

広報担当 成田 樹

網走支部では「行政書士記念日」のイベントとして「無料相談会」を開催しました。今年度は、北見地区と網走地区との合同、紋別地区と遠軽地区との合同相談体制で催すことができました。

地元情報誌「伝書鳩」による掲載と北海道新聞への記事掲載に加え、チラシによる広告掲載を実施し、北見市「コミュニティプラザパラボ」と遠軽町「芸術文化交流メトロプラザ」において2会場での開催としました。

当日は心配されていた天気にも恵まれ、伝書鳩を見た方からの事前予約3件を含め10組の方々にご利用いただき、不動産の生前贈与関係や遺言書の作成、戸籍関係などのご相談を受けました。

相談件数の多かった相続関係では、遺産分割協議書の作成などについて真剣な面持ちで相談されていきました。なかには「家系図」を持参され、「土業の事務所や役場は敷居が高くて」と相談に訪れた方も。相談者からは「相談に来て良かった」と喜びの声が届けられました。

今年度は数年ぶりに、地元情報誌や新聞広告による掲載をして、対面での無料相談会も実施することができました。行政書士記念日活動を通して、行政書士制度の役割について地域住



遠軽会場

民の方々へ理解を深めていただく良い機会になったと思います。

小樽支部

広報担当 黒田 隆之

小樽支部では行政書士記念日にあわせて、2月15日に無料相談会を実施しました。

場所は、小樽長崎屋1階公共プラザを利用し、相談員として当支部から会員2名が出席しました。この場所は人通りが多い所ですが、今回もコロナの影響により、丸テーブルは無く、各コーナーに設置されているベンチは間引きされ、多数が座れない状況でした。たまたま通りがかった方が相談するような環境で実施しました。

相談件数は合計16件で、内訳として相続遺言9件、不動産5件、その他2件で相続に関する相談が中心でした。

コロナの影響で相談者も少ないのかと思っておりましたが、年金支給日と重なり予想以上の相談数がありました。また、相談に至らなくても、啓蒙ポスター前に足を止めて行かれる方もいたことから、無料相談会の開催に於いては、一定のPR効果があったものと思

います。



相談会の様子



北見会場

釧路支部

広報担当 小川 朋子

今後も、無料相談会を年間4〜5回ほど予定しております。例えば、事前に相談予約ができた、電話相談窓口を新設する等、状況に応じて柔軟に対応できるように考えなければならぬと感じました。

釧路支部では、行政書士記念日の

2月22日、釧路市役所本庁舎で無料相談会を開催しました。会場では、相談員が相談を受けたほか、相談会開催の案内などを見て寄せられた電話相談もあり、合わせて5件の相談が寄せられました。

開催にあたっては、釧路市の広報紙「広報くしろ」に広告を掲載しました。「いろんな相談会の案内が載っているから、広報くしろを見てみる」とお話しになる方もいて、広告媒体の選び方の重要性も感じました。

相続など、まさに行政書士が専門家としてお受けする。ご相談があれば、市役所本庁舎の入口近くという場所柄もあって、「市税課はどこ？」というような、ちょっとした質問で話しかけていただくこともありました。

挨拶のような何気ない会話から、「土地と建物を相続したんだけど、行政書士さんに相談できるの？」などと話が膨らむのも、会場を設け、実際に人と接する相談会ならではの醍醐味です。

これからも、街の皆さんの身近な存在になれるよう、取組を続けて参ります。



相談会の様子

札幌支部

広報担当 長島 靖子



広報グッズ

札幌支部では、令和5年2月23日(木)に札幌市民交流プラザSCARTSモールのA・Bで「行政書士によるパネル展と無料相談会を開催しました。昨年同様、「ドローン飛行許可のお話」「外国籍の人と結婚するとき」「SNSの利用と著作権」等のパネルを展示し、相談コーナーにて無料相談を行いました。

また、支部名入りマスクケースや業務名と支部名入り付箋等の広報グッズも配布しました。来場者は24名、相談は10件でした。今年はこのスペースで、夕張支援企画として夕張市ふるさと納税コーナーも設置し、夕張市の職員の方によるふるさと納税の説明やパンフレット配布も行いました。

札幌支部も夕張市もバックボードを使用し、明るい空間の中、人目を惹くスペースとなりました。円滑な対応に努めました。例年と変わりなく相統と遺言についての相談が大半でしたが、起業や飲食店営業許可、金融相談など、幅広い内容に対応することができました。



相談会場

十勝支部

広報担当 渡部 亮介

令和5年2月22日、帯広市内のとかちプラザで行政書士記念日無料相談会を開催しました。毎年恒例の相談会ですが、近年は日本政策金融公庫帯広支店のご協力による金融相談会も同時に開催しています。

10時の開場後、間もなく相談ブースが満席となるなど、慌ただしい場面もありましたが、円滑な対応に努めました。例年と変わりなく相統と遺言についての相談が大半でしたが、起業や飲食店営業許可、金融相談など、幅広い内容に対応することができました。

函館支部では、2月22日行政書士記念日事業として、イベントを下記の通り3回開催いたしました。

函館支部

広報担当 谷口 真也

無料相談会においても、相談に訪れる方の数が少しずつ増え、今後、新型コロナウイルスの5類移行に伴い、市民生活も徐々に以前の形に戻っていくと思われ、ますます行政書士記念日以降も行政書士の存在や活動内容を知ってもらうよう継続的に活動していきたいと思っております。



苫小牧民報広告

苫小牧支部

広報担当 境 一宏

苫小牧支部では、2月22日の行政書士記念日の前の週末(2月18日)に無料相談会を企画し、その相談会を行政書士記念日の活動の一環として開催しました。

それ以外の特別な活動としては、行政書士記念日の存在と無料相談会等の活動内容について知ってもらうために、2月22日当日の苫小牧民報に行政書士記念日の広告を掲載しました。



フリーマーケット

フリーマーケットで得た収益は、困りごとや生きづらさのある方々を支援する一般社団法人JOYに全額寄付され、社会貢献活動に使われます。



フードバンク道南協議会

- 2月17日(金)10時～15時、函館市亀田交流プラザ(3階大会議室1)にて、日本政策金融公庫函館支店との共催で『よろず無料相談所』を開催いたしました。融資相談、会社等設立、事業承継、許可取得、遺言・相続、マイナンバーカード申込み、任意後見、民事信託など。
- 2月22日(水)午前中、五稜郭町教育会館内フードバンク道南協議会事務局にて、フードバンク道南協議会へお米500kg(10kg×50袋)と5万円の贈呈を行いました。
- 2月23日(木)祝11時～16時、ポールスターショッピングセンターB1階イベントスペースにて、一般社団法人JOYとの共催でフリーマーケットを開催いたしました。

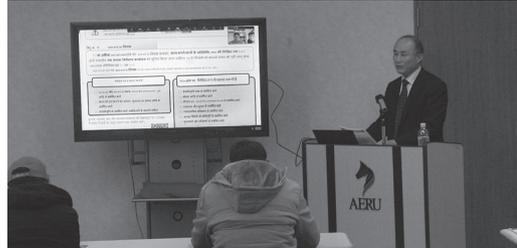
外国人向けセミナー 「労働基準法の基礎知識」と 移動相談会が開催されました

令和4年12月4日(日)、浦河町「優駿ビレッジ AERU」において、北海道外国人相談センター主催の外国人向けセミナーが開催され、菊地利夫会員(北海道行政書士会会員・社会保険労務士兼業)が講師として、「労働基準法の基礎知識」について説明しました。

今回は、ヒンディー語圏の外国人を対象に、随時通訳を介しながら、労働条件や賃金、有給休暇等について、分かりやすくポイントを説明しました。

参加者は話に聞き入り、積極的に質問もしていました。

セミナー終了後、同会場において相談会が開催され、実際に直面している問題について詳しく相談する方もおり、大盛況でした。



浦河AERUでのセミナーの様子

令和4年度 第2回新入会員研修のご報告

令和5年2月1日(水)から同3日(金)までの三日間、札幌市中央区北2条西7丁目北海道立道

民活動センター(かでの2・7)において、令和4年度第2回新入会員研修が開催され、28名の新入会員が受講しました。

研修は、初日の相続等終活支援業務や車庫証明・自動車登録などの身近なものから、建設業、風俗営業などの許認可、法人設立、国際業務、農業関連業務などの各専門分野に至るまで、行政書士会のベテラン講師による講義が行われ、関係法令や手続き等について詳しく学びました。

また、新しい分野のものでは、無人航空機(ドローン)関連業務の講義も行われました。

さらに、行政書士として必要な職業倫理等のコンプライアンス研修、北海道警察本部からの外部講師による不当要求への対応方法やサイバー空間の実態などについての講義も行われました。

会場の外は極寒の中、会場内は参加した会員の皆さんの熱気に包まれておりました。



新入会員研修の様子

令和4年度 行政書士登録・業務内容等 説明会が開かれました

令和5年2月18日(土)、札幌市中央区ホテルポールスター札幌において、令和4年度行政書士登録・業務内容等説明会が開催され、行政書士試験合格者や行政書士を目指している方など47名の方が参加しました。

説明会の前半では、行政書士制度をはじめ、行政書士の職業倫理、登録申請時の留意点、申請書類の書き方などの説明があり、後半では、普段精力的に業務をこなしている行政書士4名から、日々どのような仕事をこなしているか、事務所を運営しているかなど、実際の体験や事例を交えながらの話がありました。

実務に直結する話に参加者は皆、真剣な眼差しで話に聞き入っていました。



登録説明会の様子

令和3年度から法人後見を開始して、2年が経過しました。全道各支部の法人後見受任状況をお伝えいたします。



■道央札幌支部の法人後見業務

法人後見の受任が始まって以来、道央札幌支部では各家庭裁判所における後見申立等の実態を反映するものなのか、他支部に先行して候補者推薦依頼が来ており、その需要の多さと担い手の少なさのギャップを感じているところでは、法人で受任すべきか、個人受任とすべきか、または他の団体等が適当であるかの判断はその案件の内容次第となるわけですが、案件について全ての情報が可否判断前に開示されるものではなく、難しい判断を迫られる場面もあるのが実態です。

なお、現在受任している案件については、各担当理事・事務担当会員ともトラブルなく、後見事務を継続しているところでは、

■道南支部の法人後見業務

道南支部では、法人後見を今まで4件受任しました。内容は、保佐2件、後見2件で、そのうち保佐の1件は昨年死亡により終了しましたので、現在3件が受任継続中です。当支部では、家庭裁判所からの推薦依頼については、法人後見で受任していく方針を取っております。長期にわたる後見や会員個人が多忙や病気等で業務に対応できなくなった場合に、法人で受任している場合には安定的に対応ができるからです。

今後、受任が増えた場合には、今の人数では若干心もとない状況ですので、センターに加入して下さる会員をお待ちしております。

■道北支部の法人後見業務

道北支部では、最初の法人後見の案件を2月に受任しました。現在は、受任に伴い、書類や通帳等の保管の方法、内部での事務手続きなど支部の体制の整備を進めています。支部事務局が支部長事務所ということで、事務局に不在ということも多く、法人後見の管理の難しさも感じています。今後は、後見業務未経験の支部会員がまず法人後見を担当することで、安心して自身の後見業務にも取り組むことができるよう、法人後見の受任を進めていきたいと考えています。

■十勝帯広支部の法人後見業務

当支部は、釧路家庭裁判所帯広支部及び同本別出張所管内を管轄区域としていますが、広大な管轄面積があるにも関わらず、会員は帯広・幕別・芽室に5人所属しているだけです。一方、センターに対する後見関係機関の期待が大きいとみられ、既に裁判所か

ら7件の後見人等選任がなされており、僅少メンバーで何とか対応している次第です。

身上保護を重視して後見業務にあたることを旨とし、色々な知見を持っている「行政書士」からなる当センターが、法人後見として取り組む意義は大きいと思います。どうか、皆様のご参加をお待ちしております。

■道東支部の法人後見業務

高齢化社会への対策や福祉の拡充が課題となっている折から、道東支部域内においても、後見制度は注目され、また活用されているところです。

釧路家庭裁判所のお膝元、釧路市では市民後見人の活動が盛んで、一方、高度に専門的な知識、経験を求められるような困難な案件は、家庭裁判所の選任で弁護士等が後見人を担うことが多いようです。道東支部では、まだ法人後見での受任はありませんが、そのギャップを埋める存在として、法人後見でこそ担える役割への期待も高まってくるものと思われれます。

新入会員



おおいし よしゆき

大石 喜幸

十勝支部 2022年12月1日入会
事務所 帯広市東1条南13丁目18番地
まるせん第3ハイム 1階
TEL.0155-21-2272
FAX.0155-21-2277

コメント

行政書士として、誠実に業務に頑張りたいと思いますので、よろしくお願いたします。



しょうじ かよこ

東海林 嘉良子

札幌支部 2022年12月1日入会
事務所 札幌市北区北23条西6丁目
2番21号
TEL.090-7514-4616

コメント



むらじ ひとし

連 仁志

釧路支部 2022年12月1日入会
事務所 釧路市武佐3丁目25番地5号
TEL.090-2072-9916
FAX.0154-46-1784

コメント



はたで きよみ

幡手 聖美

札幌支部 2022年12月1日入会
事務所 石狩郡当別町太美南
818番地107
TEL.080-5610-3390

コメント



ふくしま ともや

福島 有也

札幌支部 2023年1月1日入会
事務所 札幌市豊平区美園2条2丁目
3番23号101号
TEL.080-5597-0310
FAX.011-376-5398

コメント



とりき けんと

鳥木 健人

札幌支部 2022年12月1日入会
事務所 札幌市手稲区新発寒5条3丁目
1番22-205号
TEL.080-1862-8502

コメント

地域の皆様のお役に立てるよう、日々学んでいきたいと思いま
す。よろしくお願致します。



いしだ ゆういち

石田 裕一

空知支部 2022年12月1日入会
事務所 空知郡奈井江町字奈井江町
227番地31
TEL.0125-74-7732
FAX.0125-74-7732

コメント

先輩の皆様、事務局の皆様のご指導をいただきながら経験を
積みたと思います。よろしくお願いたします。



あおしま ゆうと

青島 優子

札幌支部 2022年12月1日入会
事務所 札幌市清田区平岡3条1丁目15-8
ニューパークヒルハウス3
TEL.090-7583-0918

コメント

はじめまして!依頼者様に誠実に向き合い(頼んでよかった)と
安心して頂けるよう精一杯頑張りたいです。どうぞご指導ご鞭
撻のほどよろしくお願申し上げます。



たかだま まさと

高玉 正登

苫小牧支部 2022年12月1日入会
事務所 苫小牧市表町5丁目6番7号
プリンスハイツ表町参番館1101号室
TEL.090-2696-8580
FAX.0144-37-5154

コメント

遺言・相続、成年後見、空き家問題など、人の終末期に関わ
る事項を重点に活動していきたいと考えております。分からな
いことばかりで不安がいっぱいですが、よろしくお願します。



さいしょ しげき

最所 茂樹

札幌支部 2023年1月1日入会
事務所 千歳市豊里1丁目2番14号
TEL.0123-23-7090

コメント

新入会員



まつみや きよひこ
松宮 清彦

札幌支部 2023年1月1日入会
事務所 札幌市中央区南1条西25丁目
2-24-303
TEL.090-2818-0858

コメント

国税の職場を定年退職し、行政書士及び税理士として第二の人生をスタートしました。どうかよろしくお願いたします。



やすだ さとし
安田 聡

札幌支部 2023年1月1日入会
事務所 江別市見晴台98番地の12
TEL.050-3747-0599

コメント

少しでも地域に貢献できるよう頑張りたいと考えております。ご指導ご鞭撻の程よろしくお願申し上げます。



おかざき ぜんじ
岡崎 善二

旭川支部 2023年1月1日入会
事務所 旭川市永山3条20丁目1番12号
TEL.0166-46-3636
FAX.0166-73-4994

コメント

地方公務員としての勤務経験を業務に生かして地域の方々のお役に立てる行政書士を目指します。



おおおか せいいち
大岡 誠一

空知支部 2023年1月1日入会
事務所 札幌市白石区本郷通8丁目北
7番21号
TEL.011-862-2034

コメント

令和5年1月1日付で登録いたしました大岡誠一と申します。税理士業務を行っておりますが、昨今のコロナ禍の折、行政書士の占める役割につきまして、その必要性を強く感じて、今回登録いたしました。業界1年生なのでご指導・ご鞭撻をよろしくお願いたします。



ごとう たけとし
後藤 毅俊

釧路支部 2023年1月1日入会
事務所 白糠郡白糠町東2条南一丁目
2番地9
TEL.01547-2-2258
FAX.01547-2-2388

コメント

釧路支部に入会しました後藤毅俊です。皆様のお役に立てるよう、日々努力してまいります。よろしくお願いたします。



すずき しん
鈴木 真

札幌支部 2023年1月1日入会
事務所 札幌市中央区南一条西9丁目
15番地2 札幌南1条ビル8階
TEL.011-596-0563
FAX.011-596-0568

コメント

遺言・相続の分野を取扱っていきたくと考えております。なにとぞよろしくお願いたします。以前より税理士業を営んでおり、相続税や贈与税、不動産等の譲渡所得税を専門としております。お手伝いできることがございましたら、お気軽にお声掛けいただけますと幸いです。



おおたに みつひろ
大谷 光広

苫小牧支部 2023年1月1日入会
事務所 苫小牧市新開町1丁目4番20号
TEL.0144-55-9682

コメント

地域の皆様に安心して気軽に相談して頂ける行政書士を目指します。宜しくお願致します。



あだち まさゆき
足立 真行

小樽支部 2023年1月1日入会
事務所 小樽市色内2丁目15番7号
TEL.0134-25-0488

コメント



むかいひら りゅうた
向平 龍太

札幌支部 2023年2月1日入会
事務所 札幌市中央区南8条西1丁目
13番28号ハビタエイト501
TEL.011-300-4186

コメント

2月に会員となりました、向平龍太です。行政書士として精一杯頑張っていきたいと思っております。よろしくお願いたします



わかばやし たかお
若林 崇雄

網走支部 2023年2月1日入会
事務所 北見市桂町2丁目193番地6
TEL.0157-23-3929
FAX.0157-51-2126

コメント

皆様初めまして。網走支部北見市で個人開業を始めた若林と申します。昨年定年退職いたしました。営業畑が長かったのですが、まずは、お客様が主体の観点に立って、物事を考える、相手のことをトコトン考え抜くことをモットーに仕事を進めていきます。第2の人生と言われる60代。辛く険しい道かも知れませんが、楽しく邁進したいです。同期の皆様お互いに頑張りましょう。

新入会員



まつもと としゆき
松本 敏之

札幌支部 2023年2月1日入会
事務所 札幌市清田区清田5条4丁目
7番25号
TEL.011-885-6625

コメント

公務員定年退職後に、行政書士登録しました。抱負としては、依頼者の権利・利益の実現のためにも仕事を通して良好な人間関係の構築を図り、頼れる行政書士を目指して行きたいと思っています。



つちだ ふみと
土田 史

札幌支部 2023年2月1日入会
事務所 札幌市中央区南1条西9丁目
5番地1札幌19Lビル 8階
TEL.090-5074-2927

コメント

この度、行政書士会に入会いたしました。今後よろしくお願ひいたします。



あおき まさお
青木 真郎

札幌支部 2023年2月1日入会
事務所 札幌市南区真駒内上町1丁目
1-16-209
TEL.011-581-7553

コメント

2年前に北海道庁を55歳で退職し、SDGs観光のコンサルティングと物販の会社を経営しております。よろしくお願ひいたします。



やすざわ よしたか
安沢 義孝

札幌支部 2023年2月1日入会
事務所 岩見沢市有明町南1番地12
ITビジネスセンター2階
TEL.0126-22-0945
FAX.0126-22-0928

コメント

この度、行政書士会に入会いたしました。今後よろしくお願ひいたします。

日本行政書士政治連盟北海道支部からのお知らせ

日頃より日本行政書士政治連盟の活動にご理解ご協力をいただきありがとうございます。

令和5年度の政治連盟会費または寄付金納入をお願いいたします。政治連盟会員の方は日本行政書士政治連盟北海道支部会費として年5,000円、会員以外の方は年5,000円のご寄附を下記口座に納入ください。よろしくお願いいたします。

【政治連盟振込先】・ゆうちょ銀行振替口座 02740-3-24241 日本行政書士政治連盟北海道支部
お振込の際は、会員番号・氏名の入力をお願いいたします。

行政書士試験結果が発表されました

令和5年1月25日、令和4年度行政書士試験結果が発表されました。

試験結果は、

全国の受験者数 47,850名、合格者数 5,802名、合格率 12.13%

北海道の受験者数 1,440名、合格者数 148名、合格率 10.28%

でした。

たくまくんコラムで紹介したYouTube「北海道行政書士会チャンネル」はコチラです。



退職のご挨拶

伊藤俊彦事務局長



事務局にお世話になってから、早いもので今年で10年目。今月末を以て、一区切りとさせて頂くことになりました。

この間、皆様から頂きました数々のお力添えやご厚情に深く感謝申し上げます。ありがとうございました。

事務局員の西山朋夏さんは2月28日付で退職しました。

会議開催状況 <12~2月>

(一部抜粋)

<常任理事会・理事会・支部長協議会>

会議名	開催年月日	会場	主な議題
第8回常任理事会	令和4年 12月 5日	2階研修室	協議事項 (1)京都会との協定締結及び東京会訪問について(業務部) (2)令和5年新春業務セミナーについて(業務部) 報告事項 (1)日行連関係 (2)各部、各委員会の活動状況等①令和4年度事業計画の推進について②その他
第9回常任理事会	令和5年 2月 2日	2階研修室	合議事項 (1)空地の活用・流通・管理の適正化等に関する活動を行う法人・団体に関するアンケート調査について(業務部) 協議事項 (1)たくまくん絵本について(広報部) (2)旭川支部会員に対する苦情について(法規監察部) 報告事項 (1)日行連関係 (2)各部、各委員会の活動状況等①令和4年度事業計画の推進について②その他
第10回常任理事会	令和5年 2月 20日	2階研修室	協議事項 (1)会則及び会則施行規則の一部改正について(総務部) (2)BCP(事業継続計画)について(総務部) (3)デジタルサイネージの見積りについて(広報部) (4)シンポジウムに委員を派遣することについて(戦略推進部) (5)令和4年度事業報告(案)及び令和4年度決算見込みについて(6)令和5年度事業計画(案)及び令和5年度収支予算(案)について 報告事項 (1)日行連関係 (2)各部、各委員会の活動状況等①令和4年度事業計画の推進について②その他
第3回理事会	令和5年 1月 27日	大通ビューホテル	(1)デスクネットの操作方法について(総務部関係) (2)報告事項 ア 日行連関係 イ 各部等 ①令和4年度事業計画の推進について ②その他

<委員会等>

会議名	開催年月日	会場	主な議題
第5回デジタル化対応委員会	令和4年 12月 13日	1階会議室	デスクネットについて
第5回終活業務対策委員会	令和4年 12月 15日	2階研修室	「遺言セミナー」「エンディングノート」「終活ガイドブック」製本に向けて打ち合わせ
第9回申請取次行政書士管理委員会	令和4年 12月 20日	1階会議室	(1)申請書審査 (2)申請取次行政書士数 (3)第2回意見交換会質問等の回答について (4)実績報告書について (5)新年号会報同封物について (6)入管業務研修VOD化について (7)メルマガについて (8)その他
第3回中央研修所運営委員会	令和4年 12月 26日	1階会議室	中央研修所研修運営員活動計画等
第17回会報HP委員会	令和4年 12月 27日	1階研修室	(1)会報について (2)HP、Facebook、YouTubeについて (3)たくマガについて (4)その他
第10回行政書士登録調査委員会	令和5年 1月 6日	2階研修室	登録調査(新規6件、変更13件)
第1回選挙管理委員会	令和5年 1月 16日	2階研修室	(1)委嘱状の公布について (2)会長選挙事務について (3)その他
第6回終活業務対策委員会	令和5年 1月 17日	2階研修室	(1)エンディングノート初校打ち合わせ (2)終活ガイドブックの検討 (3)遺言セミナーツール (4)その他
第10回申請取次行政書士管理委員会	令和5年 1月 20日	1階会議室	(1)申請書審査 (2)申請取次行政書士数 (3)令和4年度事業報告(案)等について (4)実績報告書発送方法変更文書について (5)令和5年度申請取次関係研修会日程等について (6)メルマガについて (7)その他
第18回会報HP委員会	令和5年 1月 25日	2階研修室	(1)会報について (2)HP、Facebook、YouTubeについて (3)たくマガについて (4)その他
第3回空家等対策委員会	令和5年 1月 28日	2階研修室	(1)令和4年度、第3弾「自治体合同空家無料相談会」札幌開催について (2)商標登録の件「終活空家信託」 (3)マンション管理士会との意見交換会再開について (4)夕張市との業務委託契約他の件について (5)大学のセミ等との連携について (6)業務資料の作成(空家部門&私法部門) (7)空家アドバイザー創設の参考資料などの収集を終えて (8)各自治体、各関係団体主催の研修会・講習会への参加及び協力 (9)その他
第11回行政書士登録調査委員会	令和5年 2月 1日	2階研修室	登録調査(新規7件、変更4件)
第6回就活業務対策委員会	令和5年 2月 6日	2階研修室	(1)エンディングノート(二校) (2)終活空家信託・パンフレットの検討
第19回会報HP委員会	令和5年 2月 10日	2階研修室	(1)会報について (2)HP、Facebook、YouTubeについて (3)たくマガについて (4)その他
第3回封印管理委員会	令和5年 2月 10日	ZOOM	(1)今年度事業計画の総括及び次年度事業計画・収支予算の件 (2)J A特車通行許可支援要請の件 (3)登録相談窓口業務請負契約の件 (4)諸問題の件 (5)次年度事業引継ぎの件 (6)その他
第11回申請取次行政書士管理委員会	令和5年 2月 22日	1階会議室	(1)申請書審査 (2)申請取次行政書士数 (3)令和5年総会資料について (4)実績報告書発送方法変更関係文書について (5)メルマガについて(2月末発行) (6)「理由書」による更新手続き後の実務研修受講について (7)その他
第20回会報HP委員会	令和5年 2月 22日	2階研修室	(1)会報について (2)HP、Facebook、YouTubeについて (3)たくマガについて (4)その他

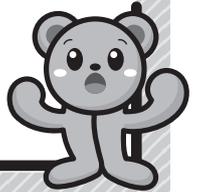


今号の小啾 広報部 CORNER

「野鳥のシェアハウス」

橋本 奈津子

冬の季節、樹木の葉が落ちてしまうことで、野鳥たちは、猛禽類に狙われやすくなってしまいます。食べ物を探しやすい、また天敵をいち早く見つけるため、群れを作る習性があるカラ類という野鳥がいます。普段は群れることのない、平均15cmにも満たない野鳥たちが「混群」を形成し、皆で協力し合うのです。ちなみに、カラ類は漢字で「雀」類と書きますが、スズメ（雀）は含まれません。主にシジュウカラを中心として、ヤマガラ・ヒガラ・コガラ等の複数種が混ざり、十数羽程度の群れを作るのが特徴のようです。驚くことに、それぞれの能力や特徴を活かした役割があるようで、自然の中で培った知能の高さを感じます。混群の中に、たまにエナガ・メジロなども加わっていることがあるようです。冬の森の中、木々を見上げると、メジロが樹上に押し合うように並んで止まる習性が語源と言われる、まさにメジロ（目白）押しの状態を見ることが出来るかもしれません。さらに、ただ鳴いているだけだと思われていた野鳥たちの声に、言語があることが分かってきました。同じ意味の言葉を、例えば「こんにちは」「ハロー」「ボンジュール」などというように、独自の言語で話しながらコミュニケーションを取っているというのです。人間でいえば、日本人・アメリカ人・フランス人がそれぞれ挨拶しているイメージでしょうか。言語は異なりますが、意味は同じです。種を超えて、お互いの言葉を理解し合いながら暮らす、まるで多国籍なシェアハウスのようなようです。将来、高い言語能力を持つ野鳥たちと、コミュニケーションを取れるようになる日が来ることは、もう夢でないのかもしれませんが。



今号の写真

撮影日 / 2023年2月4日
撮影場所 / 河東郡上士幌町
ぬかびら源泉郷
タウシュベツ川橋梁跡
旭川支部 / 本木 茂秋



「タウシュベツ川橋梁跡の朝」

写真提供者の言葉

タウシュベツ川橋梁は、第1回北海道遺産に選定された「旧国鉄士幌線コンクリートアーチ橋梁群」の一つで、糠平湖の水位の関係で夏から冬にかけては水没し、1月頃氷結した湖面から現れて初夏頃まで見ることができます。春から夏は見学ツアーに参加したり、森林管理署の許可を得ることによって近くまで見に行くことができます（もちろん、熊に遭遇する危険性があります）。冬は氷結した糠平湖の湖面を歩いて行くことができます。

この日も、朝焼けのタウシュベツ川橋梁（跡）が撮影したくて、朝5時半に気温-22℃のなか、スノーシューを履いて道無き道を1時間ほど歩いて行きました。

このアーチ橋梁群は北海道遺産に選定されていますが、タウシュベツ川橋梁はその立地の悪さから、保存措置の対象外とされているそうです。あえて保存措置を取らず、在るがままに任せ、朽ち行く姿を遺跡として観察しようとする考え方もまた多いそうです。

昨年も見に来たのですが、やはり風化がどんどん進んでいます。アーチ状の橋梁を見たい方はお早めに。

表紙写真募集!



会員の皆さまから、北海道の風景写真を募集します! 10MB程度の風景写真画像をストレージサービスを利用して提供してください。詳しくは事務局までお問合せください。

ご逝去 ここに謹んで、ご冥福をお祈りします。

函館支部 4236番 高橋 知久 去る令和4年8月6日にて永眠（享年55歳）
札幌支部 762番 吉田 正史 去る令和5年1月6日にて永眠（享年88歳）
空知支部 4029番 白澤 誠 去る令和5年1月26日にて永眠（享年75歳）
札幌支部 4676番 橋本 喜博 去る令和5年1月27日にて永眠（享年65歳）

編集後記

カリフォルニア大マーセド校の研究結果によると、飲酒に関するケガで病院の救急外来を訪れた人を調べると、1年後までに病氣などで死亡するリスクが高まっていたそうです。死亡率は一般に比べて5倍以上高かったのだとか。酔っ払って、しょっちゅうケガをしているので（特に顔面に傷が増えています…）、記事を読んで少し怖くなりました。少なくとも救急外来に運ばれるような大きなケガをしないように注意しながら、これからも美味しくお酒を飲もうと思いました。（紺野裕和）

先日、テレビで移動販売を行うご夫婦を観ました。商店のない地域を巡って販売する仕事です。お目当ての品物がないと、お客さんはとても残念そうです。「次、必ず持ってくるね。」と笑顔で応え、常連客の好みを覚えていきます。商品は全て提携店の品物で、積み込みから積み下ろし迄、全て完了するには8時間程かかり、冬は特に大変だといえます。「経営は楽ではないけれど、それ以上の喜びがあります。」そう微笑むご夫婦。コロナ禍で久しく見ていない人々の繋がりは、何か大切なものを思い出させてくれたような気がして、心に響きました。（橋本奈津子）

長男が中学校卒業後の4月から寮に入ることになりました。いつかは親元を離れていくもの、とは思っていましたが、こんなに早いとは。本人も入寮を前提に願書を出した時には平気な顔をしていましたが、だんだん入寮日が近づくにつれ、寂しさが募ってきているようです。すぐに慣れて友達との生活が楽しくなるのでしょうか、最初の一か月くらいは枕を濡らすのかもしれない。あ、枕を濡らすのは長男ではなく、私かも(笑)。長期の休みごとに遅くなって帰省してくるのを楽しみに、笑顔で送り出そうと思います。（大滝祐子）

先日、テレビ番組の特集で〇世〇商店の人気商品ランキングが放送されていました。このお店は、万能だしやジャムなどで有名なお店ですが、そのなかでも私が気になったのは、ご飯のお供です。種類が多く選ぶのが大変ですが、人気商品の上位2種類を試しに買ってみました。テレビ番組の出演者が話していたとおり確かにおいしい。ご飯がすすみます。最近お腹周りが気になり、ご飯の量を減らしていたのですが、元に戻りそうです・・・（中野善隆）

数週間前から、東京にある某菓子店のクッキーを食べてみたくて、注文しようと試んでいます。毎週決まった時間に予約受付をインターネット上で開始するのですが、人気がありすぎてまったく注文できません。これまで4回ほど注文を試みっていますが、秒殺です。開始から5秒以内に売り切れます。あまりにも買えなさすぎて笑えますが、こうなれば意地でもいつか買ってやると逆に燃えます。ちなみに買っても届くのは5か月後です。（藤永誠一郎）

先日娘と二人でUSJに行ってきました。前回行ったのは10年以上前で、その頃とは何もかもがすっかり様変わりしていました。中でも驚いたのは、想像以上にお金が高くていくこと。チケット代が値上がりしたのはもちろん、たくさん乗り物に乗りたいたいでエクスプレスパスを購入したり、ニンテンドーエリア内に入って遊ぶためのバンドに数千円、特殊なバケツに入ったポップコーンが4,000円位、カフェに入れば5,000円位は平気でポンポン飛んでいく世界!たくさん楽しんできたので、しばらく節約生活することになりそうです・・・（小田麻紀）

ワールドクラシックベースボールが近づき待ジャパンの練習が宮崎で始まっている。野球に興味ない人も知っているであろうダルビッシュ有選手の初日からの参加で練習場は大変な賑わいの様子。日本のプロ野球界の代表が一同に会した中でそのリーダーとしての背中を見せている様子に尊敬の念を感じる。黙々と自分のやるべき事をこなす尚且つ日本のそして世界の野球界のために、という想いがテレビの画面から伝わってくる。どの選手も皆いい。一生懸命に野球をやり、チームメイト同士で切磋琢磨し、談笑しているところなど心に温かいものが沸き上がる。がんばれと応援している。（金崎和子）

少しずつ暖かくなり、春の足音が聞こえてきました。嬉しくなるのと反面、春の暖かさのせいでしょうか、私はここ最近物忘れがひどくなり困っています。情けなくなるくらいひどいです。人の名前を思い出せないことも増えました。そうかと思うと、ずっと忘れていたことを何かのきっかけで突然思い出すこともあります。そして、私は踊りの振付をしますが、突然ひらめくように振りが映像となって頭に浮かんできます。そう思うと、人間の脳の仕組みは不思議です。「無意識の記憶の海がひらめきの源」といわれる通り、記憶とひらめきは深いつながりがあるようです。個人的には、「なぜ忘れるのか」「忘れる仕組み」にも興味があります。（草嶋里香子）

先日一人旅に出してきました。鉄道の旅です。車社会になり北海道の鉄道は徐々に縮小されてきております。寂しい限りです。乗ってきたのは、留萌本線の石狩沼田・留萌間、それと定期運行を終えるキハ183系という気動車です。たくさんのお客さんと賑わっていました。皆さんのお手元にこの会報が届く頃にはそれぞれ廃止、定期運行終了となっていることでしょうか。古き良き時代のものがだんだんとなくなっていく。かつて北海道内でも寝台車、食堂車を連結した列車も走っておりました。子供の頃、食堂車でサイダーを買って飲むのが楽しみだったのを覚えております。汽車に揺られながら。なくなる前に何か出来ることはなかったのかと。鉄路に限らず、消えていきそうなものに行政書士が力になれないものかと考えさせられる毎日です。（菊池栄仁）

2023.春. 第352号 ● 令和5年3月25日発行

発行人：宮 元 仁
編集人：紺 野 裕 和
発行所：北海道行政書士会
印刷所：(株)スリーエス印刷

郵便番号 060-0001
札幌市中央区北1条西10丁目1-6
北海道行政書士会館
TEL 代表(011)221-1221・FAX(011)281-4138
取引銀行 北海道銀行本店 (当19116)
北洋銀行本店 (普0742651)
北洋銀行札幌南支店 (普0570344)
北洋銀行本店 (普0389444)
ゆうちょ銀行 (振替02730-0-8224)

総 会 員 数				前年同月比	前 月 比
1,951 (個人 1,913・法人 38)					
男性	1,723	女性	228		

令和5年2月末現在

タウシュベツ川
橋梁跡

河東郡 上士幌町
ぬかびら源泉郷

タウシュベツ川
橋梁跡



北海道行政書士会

最新電子会報12~2月掲載

<http://www.sss-p.com/kaiho/>

HP <https://www.do-gyosei.or.jp>

✉ gyosei@mrd.biglobe.ne.jp

FB <https://www.facebook.com/gyosei.sapporo>



私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています



北海道行政書士会は
ウポポイを応援しています